各位

会社名 株式会社日清製粉グループ本社 代表者名 取締役社長 瀧原 賢二 (コード番号 2002 東証プライム) 問合せ先 総務本部広報部長 安達 令子 (TEL 03-5282-6650)

ホソカワミクロン株式会社の株式売却に関する件及び同社と当社子会社 日清エンジニアリング株式会社との業務提携継続に関するお知らせ

当社及び当社 100%子会社である日清エンジニアリング株式会社(以下、「日清エンジニアリング」といいます。)は、下記の通り、ホソカワミクロン株式会社(以下、「ホソカワミクロン」といいます。)の株式を一部売却することといたしましたので、お知らせいたします。なお、日清エンジニアリングとホソカワミクロンの業務提携関係については、両社の更なる企業価値向上につながると考え、今後も継続していくことについて両社で合意しておりますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 株式売却の理由等

当社及び日清エンジニアリングは、2010年11月29日にホソカワミクロンの株式を取得しました。その後、2011年11月29日に日清エンジニアリング及びホソカワミクロン間で締結した業務提携契約に基づき、プラントエンジニアリングサービス・機器販売・粉体受託加工等の事業において、営業活動での連携や技術情報の交換等を行い、一定の成果を得てまいりました。

当社は2022年10月26日に発表した「日清製粉グループ 中期経営計画2026」の中で、資本効率向上に向けて「政策保有株式については、業務提携や共同事業の強化等の取引関係の構築を踏まえつつ見直しを行い、着実に縮減していく」方針を掲げております。今回の動きは同方針に基づくものであり、三社で今後の方針について協議した結果、出資関係を一部見直すこととし、当社及び日清エンジニアリングの保有するホソカワミクロンの株式を一部売却することといたしました。

2. 株式売却の内容

当社及び日清エンジニアリングが保有しているホソカワミクロンの普通株式のうち、当社が保有する全株式(1,000,000株、ホソカワミクロン発行済株式総数の5.80%)及び日清エンジニアリングが保有する株式の一部(240,000株、同1.39%)を、ホソカワミクロンが実施する自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3、以下、「本自己株式取得」といいます。)を通じて売却する予定です。なお、本自己株式取得において、按分比例により決済が行われる場合には、応募した全株式を売却できない可能性があります。

3. ホソカワミクロン会社概要

商号 : ホソカワミクロン株式会社

代表者 : 代表取締役社長 社長執行役員 細川 晃平

設立 : 1949年8月13日

本店所在地 : 大阪府枚方市招提田近1丁目9番地

主な事業の内容 : 粉体関連装置の製造販売

事業年度末日 : 9月30日

従業員数 : 405 名 (単体:2022 年 9 月末日現在)

発行済株式総数 : 17,230,538 株

4. 今後の見通し

当該株式売却益が、2023 年 3 月期の通期連結業績に与える影響につきましては、2023 年 1 月 30 日に公表しました通期の連結業績予想に織り込み済みであり、業績予想数値の変更はございません。

今後、修正が必要となった場合は速やかにお知らせいたします。

以上